

平成7年度第一回定時総会開催

平成7年度第一回定時総会が5月27日(土)午後2時より西多摩医師会にて真鍋総務部長の司会で下記次第で開催された。

1. 開会宣言 総会議事規則第3条により松原会長が開会を宣告した
1. 議長指名 同3条第2項により会長が大嶽栄二会員を議長に指名した
1. 資格審査 大嶽議長が出席26名、委任状199名で総会が成立した旨報告した
1. 物故会員に対する黙禱
5月17日急逝された小沢町江会員に対し1分間の黙禱を行った

1. 松原会長開会挨拶

昨年度は予防接種法改定に対応した接種体制整備が課題であったが、今後とも努力したい。日医生涯教育申告制度の充実に一層の協力を願いたい。西多摩三師会設立の準備が整い来る6月10日発足の運びとなったので会員の御協力を願いたい。保健所事業の統廃合による6・9カ月健診等の自治体移管が目前の課題となり、その対応に取り組みたい。五日市と秋川の合併に対し適切な対応を行っていききたい。
(広報部にて要約)

1. 議案

I. 議事録署名人指名

議長が鈴木 穆会員、堤 次雄会員を指名した

II. 報告事項

平成6年度各部事業報告を各部長より行った

III. 審議事項

第1号議案 平成6年度収支計算につき承認を求める件

第2号議案 平成6年度預り金につき承認を求める件

第3号議案 平成6年西多摩医師会互助会会計収支計算につき承認を求める件

以上三議案に付き高水経理部長より説明、後藤監事より監査報告が行われた。

引き続き質疑があり、出席会員より、学術後援会の開催に当たっては、講演者の社会的地位に応じて、ホテル、医師会館等会場選択を失礼の無いよう配慮すべきである、協賛に頼らず独自の開催に努めるべきである、補正勘定項目については、出来るだけ詳細に明示すべきである等の意見（いずれも広報部で要約）が述べられた。採決に移り三議案とも報告の通り賛成多数で承認された。

1. 閉会宣言 総会議事規則第3条により松原会長が閉会を宣告した

1. 閉会挨拶 宮川副会長が閉会挨拶を行った



会長挨拶



事業報告

<定時総会終了後引き続き下記総会が開催された>

1. 西多摩医師政治連盟、東京都医師政治連盟西多摩支部総会
2. 西多摩乳児健康診査医会総会

いずれの総会でも平成6年度収支計算につき報告通り承認された。

理事会報告

★ Information

5月定例理事会

平成7年5月8日

西多摩医師会館

【1】 報告事項

- (I) 各地区会よりの報告 (各地区理事)
 (福生) 5月15日 地区理事連絡会を開催予定。

【2】 報告承認事項

- (I) 社保審査委員の推薦について (真鍋理事)
 平 沼 俊 会員(再任)を推薦する

【3】 協議事項

- (I) 平成6年度各部事業報告につき承認を求める件 (担当理事)
 — 承認 —
- (II) 平成6年度収支計算につき承認を求める件 (高水理事)
 — 承認 —
- (III) 平成6年度預り金につき承認を求める件 (高水理事)
 — 承認 —
- (IV) 平成6年度互助会会計収支計算につき承認を求める件 (高水理事)
 — 承認 —
- (V) その他
- 1) 都医学校医評議員選出について
 — 樋口理事を選出する —
- ★ 2) 納涼の夕べの日程について
 7月21日(金)開催の予定とする。



5月定例理事会

平成7年5月23日

西多摩医師会館

【1】 報告事項

(I) 都医地区医師会長協議会及び

三多摩ブロック医師会長協議会報告(5月19日)

(松原会長)

1. 都医からの伝達

(1) 第218回(臨時)代議員会結果について

議長:市川、副議長:遠藤、監事:宮崎、久米会員を選出した。

(2) 東京都骨粗しょう症予防対策事業の実施について

40~65歳5歳毎、節目対象。問診、握力、骨塩量測定を行う。

調布、日野、国立、保谷等で実施。西多摩地区は対象外。

★ (3) 特別管理産業廃棄物処理実績報告の提出について

平6.4.1~7.3.31分 平7.6.30迄

医療(管理)廃棄物の自己処理、収集運搬委託、処分委託状況報告を要す。

(4) 社保審査委員の推薦について

診療側委員(81名)、学識経験者、保険者代表にて構成される。

推薦条件を任命時70歳(今年72)迄、5期10年限度とする。

★ (5) 「健やかTOKYO」について

「サンヘルス」を改め、「健やかTOKYO」として発行する。

紙質改善、広告刷新を行う。

(6) 路上生活者救急医療協力謝金事業の実施について

6月1日から消防隊が「確認書」示し1件1万円協力費を都が支出する。

(7) 平成7年度医療施設等看護職員海外派遣研修の実施について

平3より実施中。都医で30名書類選、衛生局面面接選24名、1施設1名、都内7年以上勤務し現施設に5年以上の勤務者、4月1日で現在で50歳未満のもの。

(8) 平成7年度医療機能連携推進事業の実施について

1. 病診連携推進事業(国) 港区
2. 医療機能推進モデル(都) 浅草、町田、武蔵野
3. かかりつけ医推進モデル(国) 江戸川
4. かかりつけ医機能推進事業(都) 渋谷、三鷹

(9) 平成7年度かかりつけ医機能推進事業の実施地区の選定について

新宿、葛飾を選定した。

(10)〔都医新役員職務分掌〕

庶務 佐々木理事

小泉副会長	{	学 術 寺島理事
		学校医 静谷 //
		保 険 高橋 //
		厚 生 中村 //
		広 報 桜井 //

安藤副会長	{	公衆衛生 森 理事
		地域医療 唐澤 //
		地域福祉 山田 //
		調 査 阿部 //
		経 理 柳井 //

2. 地区医師会からの報告

- (1) 地下鉄サリン事件の救護活動について (中央区医師会)
- (2) 調布市医師会訪問看護ステーション開設後2カ月間の実績報告について (調布市医師会)
- (3) 町田市医師会訪問看護ステーション発足について (町田市医師会)
- (4) 日野市医師会訪問看護ステーション発足について (日野市医師会)
- (5) 北区医師会訪問看護ステーション発足について (北区医師会)

(II) 総務会報告 (真鍋理事)

H7年度第1回定時総会について検討。
6月9日、ホテル福生国際会館にて新入会員懇親会を行う。

(III) 各部報告 (担当部長)

(学校医) 日医から、学校医アンケートの依頼があった。

(IV) 各地区会よりの報告 (各地区理事)

(青梅) 5月30日 役員会を行う予定。
(福生) 5月15日 理事連絡会を行った。
(秋川) 五日市、秋川の合併に関する協議を行ってゆく。
定款施行規則の改定については、9月の合併時点で行ってほしい。

(V) 西多摩三師会発足総会について (真鍋理事)

6月10日(土)午後1時から羽村コミュニティーセンターにて行う。

(VI) 平成6年度収支計算の監査について (後藤監事)

4月28日監査会を行い、異常は認められなかった。

【2】 報告承認事項

(I) 入会会員について — 承認 — (真鍋理事)

各部だより



学術部

Infomation



《6月の学術講演会》

① 6月13日(火) 7³⁰pm～ 於：ホテル福生国際会館 (日本医師会生涯教育講座)

演題名：「形態からみた胃潰瘍治療の選択」

講 師：北里大学東病院消化器内科講師 大井田 正 人 先生

大井田先生は、1976年北里大学医学部卒業、以後一貫して消化器病の御研究に従事なされております。今回は、胃潰瘍の形態からみた治療法の選択、につき御講演いただきます。日常診療にすぐ役立つお話です。

② 6月21日(水) 7³⁰pm～ 於：ホテル福生国際会館 (日本医師会生涯教育講座)

演題名：「前立腺肥大の薬物療法－排尿障害における
 α_1 遮断剤の有用性について」

講 師：武蔵野赤十字病院泌尿器科部長 仁 藤 博 先生

久しぶりに泌尿器科からの話題です。ベテランの仁藤先生に、前立腺肥大について、御講演いただきます。先生のお話は大変おもしろく、わかりやすい、との評判です。是非、お聞き下さい。

③ 6月28日(水) 7³⁰pm～ 於：ホテル福生国際会館 (日本医師会生涯教育講座)

演題名：「高齢者の閉塞性脳血管障害の薬物療法」

講 師：青梅市立総合病院診療局長 宮 崎 崇 先生

宮崎先生は、1969年千葉大学医学部卒業、東京女子医大脳神経外科入局後、1979年、青梅市立総合病院に脳神経外科新設、その後、部長、診療局次長を経て、本年診療局長に就任されました。今回は、閉塞性脳血管障害をテーマに、具体的な症例呈示、薬物療法投与薬剤の選択、投与期間などにつき、御講演いただきます。

〈学術講演会聴講メモ (1)〉

平成7年4月25日 (火)

演題名：「Coronary Intervention の現況 -
PTCA と New Device、血管内エコーについて」

講 師：東京医大八王子医療センター循環器内科 内 山 隆 史 先生

狭窄した冠動脈に対する経皮的冠動脈形成術 (PTCA) は、本邦において今日著しい普及を見ているが、術後の再狭窄予防が現在重要な課題となっている。急性心筋梗塞や不安定狭心症に対して、真っ先に行なわれる direct PTCA、血栓溶解剤投与が成功せず救済として行なわれる rescus PTCA、血栓溶解療法で十分拡張が得られなかった場合に追加拡張を目的として続けて行なわれる Immediate PTCA、および血栓溶解成功のあと、残像狭窄に対し日を改めて行なう differed PTCA などが一般的に行なわれる方法であるが、PTCA が急性心筋梗塞において積極的に行なわれるようになってから、その急性期死亡率が特に高齢者で著しく低下している。

PTCA は技術的に施行可能なものに限って見れば、多枝病変も含めて心臓外科によるバイパス手術と比べて予後に差のないことから非常に優れた治療法と云えるが、施行の直後および月の単位で再狭窄が起こり (30~40%)、数回の PTCA が繰り返され、場合によっては心臓外科医によるバイパス手術に委ねられる。この再狭窄の原因は十分解明されていないが、それが弾性組織のリコイル現象であれ血栓であれ、あるいは内膜の増殖であれ、それを予防するためにさまざまな方法が試みられて来ている。薬剤では、抗血小板剤はじめ抗ヒスタミン剤、ACE 阻害薬などが試みられているがまだその効果は定かではない。そこで、PTCA と同じように、カテーテル技術を利用した新しい器具 (new device) が開発され成果をあげている。

ひとつは DCA で、回転刃によって直接硬化粥腫で肥厚した冠動脈の内面を削りとるが、あまり再狭窄率の改善が得られていない。

ステント挿入は、金属の骨組みを PTCA で拡張したあとの血管内腔に挿入するもので、その再狭窄率は 9% 以下と良好な結果が得られているが、一方出血事故が多い。

通常の PTCA を行なう場合に限らず、これら新しい器具を用いて冠動脈拡張を行なう場合、血管内腔の性状を見ることは、手技の選択や処置による危険性の判断、効果を判定する上で大変重要なことである。その方法として、同じくカテーテル術による、血管内視鏡と血管内エコーが試みられている。前者は直接狭窄部内面を視ることによって冠動脈造影ではわからない粥腫の軟らかさ、血栓の有無などを観察し拡張手技を選択する。後者は中膜解離のや石灰化の様子が観察出来、同様に手技の選択の情報となる一方、拡張が十分になされているか否かの判断に大変役に立つ検査法である。

(坂本)

〈学術講演会聴講メモ (2)〉

平成7年5月17日 (水)

演題名：「C型慢性活動性肝炎に対するIFNの最新治療法と話題」

講師：青梅市立総合病院消化器科部長 宮川 八平 先生

IFN療法の最終目標は、慢性肝炎から肝硬変さらに肝臓癌への進展を阻止すること、すなわち肝臓癌の撲滅にある。1992年までにわが国でIFN療法を施行された患者は、約16万人であった。これらのうちで著効を示したCRは約35%であり、高額医療の割りに必ずしも成果が上がったわけではなかったが、その後のめざましい研究の成果によりHCVのsubtypeの解明とウィルス量の測定が可能となったことから、各施設でIFN治療例の解析が行なわれその結果次のようなことが判明した。IFNの治療効果が期待できる症例は、1) HCV subtypeのⅢ、Ⅳ型。2) HCVウィルス量の少ない例。3) 肝組織学的に進展していない例。4) 感染から期間がたっていない例。5) 高齢者は効きにくい。本邦ではIFNの効きにくいsubtypeのⅡ型が多い。ウィルス量としては、1M(メガ)を境にして1M以上ではCRは8%、1M以下ではCRは72%であった。1M(DNA法) = 10^6 コピー (PCR法)。したがってⅡ型でウィルス量が 10^5 コピー以下では、CRは8割。Ⅲ型でウィルス量が 10^7 以上では、CRは5割。Ⅲ型でウィルス量が 10^6 でもCRは9割であった。

さてIFN療法を施行してもNRであった症例を難治例と言うが、これらの根本的なIFN抵抗性の原因は明らかにされていない。しかし、HCV遺伝子構造の解明とともにHCV遺伝子構造の相違がIFN抵抗性や感受性に大きな影響を与えているのではないかと示唆された。なかでもNS5A領域がIFN感受性を決定する遺伝子領域ではないかと考えられた。

今後のIFN療法の新戦略として、1) subtypeⅢ、Ⅳ型でウィルス量が 10^6 コピー以下の例では、2週間連日投与後、週3回14週間投与(計4か月)、予想有効率70%。2) subtypeⅠ、Ⅱ型でウィルス量が 10^6 コピー以下の例では、2週間連日投与後、週3回22週間投与(計6か月)、予想有効率50%。3) subtypeⅠ、Ⅱ型でウィルス量が 10^6 コピー以上の例では、2週間連日投与後、週3回22週間投与さらに週2回24週間間欠投与(計6か月+6か月)、予想有効率15%(6か月) 15%以上(12か月)。難治例に対する有効な治療法の開発が待たれる。

(森本)





日時：平成7年6月10日（土）午後1時
場所：羽村コミュニティセンター3F
会費 3,000円

西多摩三師会設立総会・記念式典

西多摩9自治体の抱括的地域保健活動を目指して

是非ご出席下さい

塩漬けのクジラ肉

熊川病院 安富 一夫

「和漢三才圖会」によれば、クジラは海に住む「鱗のない魚」に分類され、雄は鯨と書き、雌は鯨と書くとある。この文中では捕鯨というような熟語以外はクジラとし、鯨とは書かないことにした。

クジラは五月、六月の頃に岸に近付いて子を生む。七月、八月になると子を連れて大海に帰ってゆく。海岸の砂に打ち上げられたクジラを調べてみると目が無い。クジラの失われた目は名月珠となると俗に言われている。クジラの種類として、世美クジラ、座頭クジラ、長須クジラ、鯨クジラ、真甲クジラ、その他が記載されている。鯨を追って来る鯨クジラは肉薄く、脂少ないため、漁人はこれを殺す事を好まなかったとか、座頭クジラは盲目のクジラという意味ではなく、背中に二尺四方の琵琶形の疣鱗があり、それが琵琶法師が、琵琶を背負う姿に似ているからである等の説明も「和漢三才圖会」にあった。

わが国の沿岸はクジラの回遊路にあたり、捕鯨は原始時代からクジラが岸に接近する機会の多い地方で行われており、このようなクジラを「寄りクジラ」と呼んだ。

捕鯨の歴史はながく、昔からクジラを捕まえていたという証拠に、全国の遺跡からクジラ類の骨が発掘されている。たとえば下関市吉母浜の遺跡から鯨骨製の「あわびおこし」が発見されている。

応仁の乱の頃、尾張地方で組織的に鉾を使った捕鯨法が始まり、その後、網でクジラに行く手を遮り、鉾で突く網捕り法が紀州で考案された。十七世紀、江戸時代初期、紀州に起こった突取式捕鯨は間もなく手投鉾と網を合わせ用いる日本独特の「網捕り式捕鯨」に発展した。山口県の日本海側や高知県、和歌山県、九州の太平洋側もクジラの回遊路にあたり、捕鯨はさかんであった。クジラの捕獲方法は、紀州の方法が土佐や九州へと伝わり、捕鯨法の主流になった。しかし、沿岸にクジ

ラが接近するのを待つ消極的漁業法に止まったため発展性がなかった。クジラ肉は食用になるが、歯クジラ類(真甲クジラ)はおいしくないで、ひげクジラ類(長須、座頭クジラ)が食用にされたという。

詳細な創業年は分からないが、山口県の捕鯨も江戸時代初期に網捕り法による捕鯨が瀬戸崎、通(いずれも長門市)、川尻(油谷町)で行われていた。江戸時代に萩藩で行われた捕鯨の様子が「防長風土注進案」という書物の中に記述があり、挿入画として通、紫津浦、網代と川尻での捕鯨が描かれているということ等については山口県立山口博物館吉本一雄氏が調査され教えて下さった。明治三十二年に近代捕鯨が導入され、この消極的漁業法は消滅し、日本の近代捕鯨は母船式捕鯨へと発展するが、それは後世の話である。

ところで、最近テレビの歴史ドラマに塩蔵のクジラ肉が良く出る。NHKの「花の乱」と「八代将軍吉宗」にそのクジラ肉が登場している。

先ずは「花の乱」である。大内義弘の時代、明德二年(1391)の山名一族の謀反で京都がおおいに乱れた。義弘は直ちに上洛し山名氏清と戦い、これを敗死させた。足利幕府は彼の軍功を賞し、山名氏清の旧領であった紀伊、和泉の両国及び和州宇多郡を下賜した。

応永六年(1399)幕府は有力守護の圧制政策を打ち出した。この方針を意外とし、警戒していた義弘は将軍の命令を無視して堺に築城し、幕府軍と戦をすることになった。義弘は大内軍と共に善戦したが力及ばず、武運拙く敗死した。幕府は大内家に与えた紀伊、和泉、豊前、筑前の守護職を取り上げた。

半世紀後(1465)に大内政弘が家督を継いだ。その二年後(1467)応仁の乱が起こったので政弘は大軍を指揮、上洛し、山名持豊側に味方した。NHKテレビ「花の乱」では、

大内政弘が塩蔵クジラ肉を持参し西軍の陣中見舞として振る舞ったことを放映している。

次いで「八代将軍吉宗」である。元禄十四年(1701)松の廊下で刃傷を受け療養中の吉良義央を少年時代の吉宗が紀州徳川家を代表し、見舞挨拶言上のため訪問した。その時の贈答品として塩蔵クジラ肉の包みがNHKテレビ「八代将軍吉宗」の画面に写った。

萩沖の捕鯨については、永享(1431)、「寄りクジラ」をめぐる萩大井浦と奈古(阿武町)との間で争論があったと記録されている。大内政弘が持参した塩蔵クジラ肉は、海岸に流れ付き、打ち上げられた「寄りクジラ」の肉を加工し利用したのであろうと山口博物館の吉本一雄氏から教えて頂いた。

大内の時代からそんなに遡らない頃に、大内家は幕府から紀伊、和泉の両国及び和州宇多郡を下賜されていること、紀伊は捕鯨技術先進国であり太地は古くから捕鯨を漁業としていることから、私は大内政弘の持参したクジラ肉は紀伊国から手にいれたに違いないと考えていたので、この点を太地クジラ博物館にお尋ねした。北館長は早速調査して下さい、その頃には大内政弘と紀州との間には特別の関係はなかったこと、大内政弘持参の塩蔵鯨

肉は日本海で捕獲されたものであろうこと等、教えて頂いた。

大内政弘が「応仁の乱」で西軍の陣中見舞にクジラ肉を持参したことは文献上では確認されず、吉宗が吉良に送ったクジラ肉も文献上では証明することは出来なかった。

しかし、吉宗時代の紀州藩では太地を中心に捕鯨を重要な産業としていた。クジラ肉は珍重され高価であり、贈答品として恒常的に使われたとしても不思議ではなかったのであろうと北館長は言われる。まして刃傷で療養中とあればクジラ肉は「くすり食い」であろうから喜ばれたに違いない。吉宗の時に珍重され高価なものなら、大内政弘の時でも贈答品として、特に陣中見舞などには好適なものであったと私は想像した。

文献に無いクジラ肉がNHKのテレビに度々出ることは「日本ではこんなに古い時代から鱗のない魚を利用しています」ということを宣伝しているのか、クジラベーコンに郷愁を感じる年代があるようにNHKのテレビ番組担当者に塩蔵クジラ肉に郷愁の興味がある方が居られるか、であらうと思っている。

私は次の「歴史ドラマ」にも、是非クジラ肉を出して頂きたく、「二度あることは三度あれかし」と祈っている。

うなざわ 海沢・大岳・鋸尾根を歩く

石井好明

1. 海沢大滝へ

5月6日7時33分、かべ発の電車に乗る。曇天だが、予報で雨の心配はない。これから山へ行くんだと思うと、見なれた車窓風景も新鮮に見えてくる。間もなく、陽もさしてきた。

青梅線で一番鄙びた駅、しろまるで下車。青梅街道に下り、トンネルをくぐって、左に橋を渡り、海沢の部落に入る。

家々の庭には色とりどりの花。養魚場の池には稚魚の群。道ばたにはタンポポの花。山肌には新緑。アメリカキャンプ村というのを

通り過ぎる。(何故アメリカというのか、わからない。本部の建物はペンキの色が鮮やかで、多少西部劇調である。)

沢を右に左に見ながら、だらだら上りの車道をゆく。陽ざしが強くなり、腕まくりする。鳥の音が耳に入ってくる。舗装がきれて間もなく、休憩所のある海沢探勝路入口に着く。(ここまで駅から1時間半。)

林道とわかれて堰堤を越え、沢に入ると直ぐ、三ツ釜の滝である。文字通り、滝と滝壺(釜)が三つ、形よくつながつて一つの滝になっている。車で来れば、ほとんど歩かない

で来られる。

45年前、初めて沢歩きに来た時は、天地沢の出会いから沢に入り、迷いながら2時間でここに辿りつき、滝を直登した。上の釜の縁を渡る時は、こわくて四ツッ這いになったが、今は、左岸につけられた鉄の階段で、簡単に上に出られる。

左岸の森につけられた高まき道を登ること30分、海沢大滝に着く。滝への下り口を示す目印は、小さくて見落としそうだ。

滝壺まで急な道を下りて、見上げる。高さも水量も、奥多摩ではAクラスである。水際に、尾の長い小鳥が一羽来ていた。聞こえるのは、滝の音だけ。これからの急な登りに備えて、早めの中食とする。

2. 大岳山へ

再び、枯葉の厚くつもった山道を登る。あちこちに散っている小さい白い花びらは、山吹らしい。水音が遠ざかると、ツキッコ・ツキッコ・ギーッと鳥が鳴く。見上げる新緑の梢の彼方に青空。5月の風が心地よい。初めて、1人の登山者とすれ違う。滝から30分で谷が狭まり、谷底がワサビ田になった。

前に来た時は、三ツ釜から45分で大滝、さらに1時間半の沢のぼりで荒れたワサビ田に着いたが、それから先のルートがわからず、藪こぎして尾根によちのぼったものの、時間ぎれで山頂を諦めたのだった。このワサビ田は、あの時のワサビ田なのだろうか。手入れが行き届いていて、ワサビが生き生きと育っている。

ワサビ田とわかれてから、道は急登となるが、杉林の日影なので助かる。対岸は明るい緑に燃えている。ウグイスが鳴く。コマドリが鳴く。あとは知らないいろいろな声。山鳩も居た。カラスまで鳴く。カラスはこんな所にふさわしくないとと思うが、カラスも山に住んでいるんだから、鳴くなどとは言えない。小1時間で笹の尾根に出て、登りが少し楽になる。さらに30分登ると、にぎやかな人声が聞こえてくる。ちょっとした岩を抜けると、大岳山頂であった。

南は三頭山あたりまでは見えるが、富士は霞の中。(これで4回目の山頂だが、富士が見えたのは、21年前の秋だけだ。)北はすべ

てかすんでいる。

山頂の広場は人で一杯。その中に腰をおろして、2回の中食。いつもながら山頂には、目的を達した安らぎがある。

3. 鋸尾根を下る

13時50分、山頂出発。しばらくは急な下り。行く手に立ちはだかる御前山が大きく、立派だ。かがみこんで、何かをのぞいている人が居る。近づくと、岩の割れ目に咲いた小さな花を撮っている。栄養不良でミニサイズながら、花も葉も一人前の形をしている。タチツボスミレだ、と教えてくれた。御岳や馬頭刈尾根から来る山頂迂回路と合流してから、楽な尾根道となる。

少しの登りで、ひっそりした鋸山山頂に着く。ひと休みする。木立にかこまれて、眺めはない。中年のおばさん達のグループがやって来て、ニギヤカになった。

これから先は、鋸の名にふさわしく、短いながら急な上り下りのくり返し。木の下の上り下りとなり、泥んこの靴で木の根を踏むと、ツルッと滑る。小鳥の声は遥か下に聞こえるだけ。多摩川の谷の向う側に、日原の奥の山が見えるようになった。

大天狗・小天狗のレリーフに着く。同じ大きさなので、どっちがどっちだかわからないが、左の方がいかめしい顔をしているし、ハツ手みたいなウチワを持っているので、大天狗かな、と思う。右の方は肥ったギリシャの哲学者か、お坊さんのような顔つきで、少しばかり愛敬もある。傾いた陽ざしの中に、赤とピンクのツツジが2株咲いていた。やっと山のツツジに会えたと、カメラを向ける。

17時を過ぎて森の中はうす暗くなり、気がせいてくる。まわりを眺める余裕がなくなり、もっぱら歩くようになる。道はぐんぐん下る。最後の愛宕神社への登りでは、太股が重かった。神社裏の188段の急な石段を一気に下り、氷川園地入口の休憩所に着いたのは17時45分。汗びっしょりのシャツを着替え、顔を洗う。しろまる駅から9時間半、正味7時間半の山歩きだった。

ここからおくたま駅までは、5分とかからない。

西多摩医師会絵画部

杏展

6月13日(火)~18日(日)

AM11:00~PM18:00

福生市プチギャラリー
(福生駅内)



事務局より お知らせ

7月(6月診療分)の
保険請求書類提出日
7月8日(土)
—— 正午迄です。 ——

法律相談

西多摩医師会顧問弁護士 鈴木禧八先生による法律相談を
毎月第2水曜日午後2時より実施しておりますのでお気軽に
ご相談下さい。

- ◎ 相談日 6月は14日(水)
7月は12日(水)の予定です。
- ◎ 場所 西多摩医師会館和室
- ◎ 内容 医療、土地、金銭貸借、親族、相続問題等民事、
刑事に関するどのようなものでも結構です。
- ◎ 相談料 無料(但し相談を超える場合は別途)
- ◎ 申込方法 事前に医師会事務局迄お申込み願います。
(注) 先生の都合で相談日を変更することもあります。

訃 報

青梅市長淵4 - 387

小 沢 医 院

小 沢 町 江 先生

昭和2年9月12日生 享年67才



平成7年5月17日 午後10時頃「脳出血」のため急逝
されました。

告別式は5月21日午前11時より青梅市長淵のご自宅に
於てご主人の昌彦先生が喪主となり執り行われました。
謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈りいたします。

訃 報

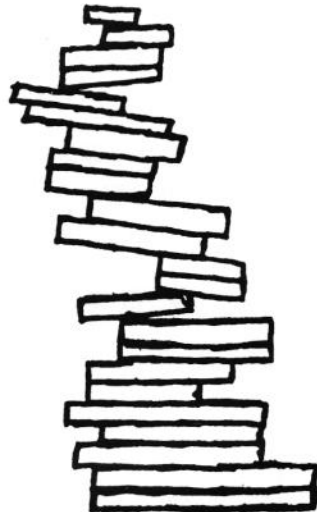
成 田 久 一 様 82才

青梅市河辺町5 - 21 - 3

成田小児科医院

成 田 章 先生 (ご尊父)

去る5月8日逝去されました。
謹んでお悔やみ申し上げます。



表紙のことば

『塩船観音の鐘楼とツツジ』

国宝の塩船観音寺山門と一對の仁王像、うっそうとした杉木立の中ひとときわ目立つ巨大な1000年杉、そして本堂を過ぎるとツツジ園が目の前に開ける。ツツジはその色によって開花の時期が異なるため、4月中旬から5月中旬にかけてのながい間その鮮やかな色彩を楽しむことができますが、いちばん多くの色が咲きそろう時期も年によって異なりその頃合いをみはからつて出かけるのがコツです。

坂本保己



あとがき

ここ2ヶ月ばかりは、暇さえあれば、TVでオウム真理教の番組ばかり視ていました。

知れば知る程、実に不可解な事ばかりで、何故何故と疑問だらけです。日本有数の大学で最高の科学教育を受けた人達が、空中浮遊や超能力といった子供騙しを本気で信じ込んで、のめり込んでいったとは信じ難い話です。

狭い世界に閉じこもって、自分を見失なうことの恐ろしさをつくづく感じます。井の中のかわずにならない様、色々な社会との交流や接点をなるべく多く持つよう心掛けねばならないと思う此の頃です。

樋口昭夫



原稿募集

表紙の絵画・写真、御意見、文芸、随筆、諸事百般……投稿自由

毎月15日 〆切
事務局又は広報委員まで



うれしい
明日が
見えてくる。

夢にあふれた素敵な星の王子様トフィーラーと犬のルールーが、たましん総合口座のキャラクターとして人気上昇中。総合口座通帳はじめ、キャッシュカード、2wayカード、定期積金100通帳などで大活躍です。トフィーラーと一緒に夢のある暮らしをはじめましょう。

TOFFEEEROO
© 1985/1991 SANRIO CO. LTD.
 Adrift in a sea of stars,
 I could float forever...
 Comets tickling my toes...

北野のマイバンク
たましん
 兵庫中央信用金庫

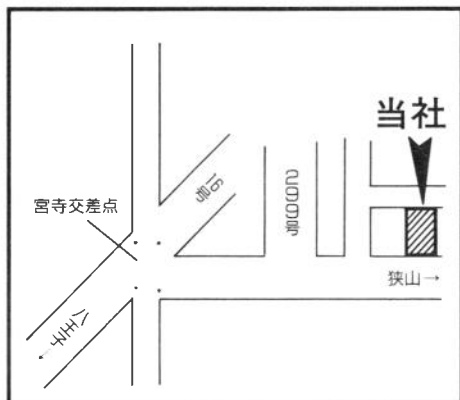
最新のテクノロジーが計測します
 そして、人の眼と心が記録します

臨床検査のパイオニア
保健科学研究所

本社 〒240 横浜市長土ヶ谷区神戸町106 TEL/045-333-1661(大代表)
 仙台支社 〒983 仙台市富城野区扇町1-3-5 TEL/022-238-9345(大代表)

健康と未来をみつめて!!

医療機関における各種検査、学校、事業所の検診
御利用の際は御連絡下さい



埼玉県登録衛生検査所

武蔵臨床検査所

所長 杉田 富徳

埼玉県入間市上藤沢 309-8

TEL 0429 (64) 2621

FAX 0429 (64) 6659

健康の輝きをひろげる。



株式会社 **ビー・エム・エル**

BML

本社・〒166 東京都杉並区高円寺南1-34-5 TEL.03-3316-0111(代)

記念研究所・〒350 埼玉県川越市約町1361-1 TEL.0492-32-0111(代)

サクラの楽園散歩

— 高尾のサクラ保存林 —

近 藤 肇

8ヘクタールという日比谷公園の3倍もの面積の、「サクラの園」がJR高尾駅から歩いて10分足らずの地にある。なんと250もの品種、2000本ものサクラが実に見事である。林野庁の森林総合研究所内、57ヘクタールの森の中に特別に作られた『サクラ保存林』で、毎年4月上旬から4月末までが見ごろである。

高尾駅から甲州街道を横切り真っ直ぐ高尾街道を6〜7分行くと左側に入口がある。道路を隔てて向こうは多摩御陵である。

よく整備された見学順路に沿って歩けば、山あい、それぞれの品種により、蕾、咲き始め、満開、散り始めのサクラを、あるいは見上げ、あるいは眼下に見ての散策、まさに、この世の塵を忘れた楽園である。

起伏に富んだコース、夫婦坂とか彼岸通りとか見返通りとか昭和林道とか8つのコースが作られており、全部のコース合わせて4000メートルになる。帰りに、出口にある資料・展示の森林科学館を見学して3〜4時間。体力に合わせたり、時間の都合から2〜3時間で適宜コースを辿って歩くとしても十分満足できる。半日の行楽として家族連れで、ベン

チで休んだり、お弁当を食べたり、写真を撮りながらの散策は気分最高である。タバコの吸い殻紙くずの類いなど全くない。この『サクラの園』を美しく保っているのは、日本中の行楽・観光地に見られるあの捨て放題の見苦しさを見せてくれている人間と同じ人間である。ゴミはお持ち帰り下さい、ゴミは捨てないで下さい。人々は皆ビニール袋にゴミをつめて帰る。すがすがしい印象のこのサクラの園。私は4月下旬2日にわたって、カメラを片手に出かけた。

林野庁森林総合研究所 多摩森林科学園

入場時間：午前9時30分～午後3時30分

閉 門：午後4時 駐車場：無

入園料：4月 400円 ほかの月 300円

休園日：月曜日・年末・年始

